

博士論文発表会日程一覧

※発表会日程順

| 論文発表会日時・場所 | | | 専攻 | 発表者氏名 | 論文テーマ |
|------------|-------------|--------------------|----------------------|------------------------|--|
| 12月11日 | 13:00-15:00 | 大学美術館 3F 展示室3 | 先端芸術表現 | 川人 綾 | 制御とズレ —大島紬における「制御とズレ」の構造研究を通して— |
| 12月11日 | 13:00-15:00 | 中央棟 第4講義室 | 建築 | 辻 慎一郎 | 近代能楽専用施設の観覧領域に関する研究 |
| 12月11日 | 15:00-17:00 | 中央棟 第4講義室 | 文化財保存学 (保存修復・建造物) | 小柏 典華 | 滋賀院における寺院運営組織と空間構成の歴史的研究 |
| 12月12日 | 10:00-11:00 | 大学美術館 B2F 展示室2 | 工芸(漆芸) | 方 兆華 | 髹飾層における凹凸の美意識 |
| 12月12日 | 13:00-14:00 | 大学美術館 3F 展示室3 | 日本画 | 山田 雄貴 | 「密集」表現のフォルム |
| 12月12日 | 14:00-15:00 | 大学美術館 3F 展示室3 | 日本画 | 伊東 春香 | コンビナートを描く—ノスタルジーから生まれるユートピア— |
| 12月12日 | 15:00-16:00 | 大学美術館 3F 展示室3 | 日本画 | 島田 沙菜美 | まどろみのロマンティシズム |
| 12月13日 | 9:30-10:30 | 中央棟 第4講義室 | 先端芸術表現 | 岩崎 宏俊 | ロスコープとは何か —20世紀美術とロスコープ、あるいは拡張する運動— |
| 12月14日 | 11:00-12:00 | 大学美術館 B2F 展示室2 | 文化財保存学 (保存修復・彫刻) | 伊谷 勇哉 | 鎌倉時代におけるカヤ材を用いた制作工程に関する研究 —大報恩寺六観音菩薩像のうち准胝観音像模刻制作を通して— |
| 12月14日 | 14:00-15:00 | 大学美術館 B2F 展示室1 | 油画 | 柴田 みづき | 実験という見方 —実験、観察、実感／想像のアンプリファイア |
| 12月14日 | 18:30-19:30 | 中央棟 第3講義室 | 芸術学(西洋美術史) | 岡坂 桜子 | ギュスターヴ・ジェフロワと国立ゴブラン製作所 ——連作「フランスの諸地域と諸都市」を中心に—— |
| 12月17日 | 11:00-12:00 | 大学美術館 B2F 展示室1 | 工芸(ガラス造形) | 近岡 令 | 動きの気配とガラスの両義性 制作思考の再構築から浮かび上がる素材・技術・作者の関係 |
| 12月17日 | 13:00-14:00 | 大学美術館 B2F 展示室1 | 工芸(鍍金) | 澤田 万里子 | 暮らしの出会いを铸る—蠟原型の変形を取り入れた表現研究— |
| 12月17日 | 15:00-16:00 | 大学美術館 B2F 展示室1 | 工芸(染織) | 山田 麻緒 | 制約の中から生まれる美 —「ふたかた(二型)」技法による染色表現— |
| 12月18日 | 13:00-14:00 | 大学美術館 3F テラス | デザイン | 小原 真衣子 | 表現のための活動プログラムをデザインする方法:表現の非専門家たちが表現の場をつくることを事例に |
| 12月18日 | 14:15-15:15 | 大学美術館 1F エントランス | デザイン | 清水 千晶 | 衣服と環境の同化 |
| 12月18日 | 15:30-16:30 | 大学美術館 3F 展示室3 | デザイン | 谷口 恵恒 | ロボットテクノロジーの応用による“夢”の実現 —買物・物流支援ロボットによる生活創造— |
| 12月19日 | 10:00-11:00 | 大学美術館 2F バルコニー | 彫刻 | 高嶋 啓 | 暗黙知の彫刻-透過素材と身体音による空間表現- |
| 12月19日 | 10:00-11:00 | 大学美術館 B2F 展示室2 | 文化財保存学 (保存修復・日本画) | 鄭 慧善 | 重要文化財 上杉神社蔵『紫綾金泥両界曼荼羅図』の作画技法に関する研究 |
| 12月19日 | 13:30-14:30 | 中央棟 第4講義室 | 文化財保存学 (保存科学) | 大橋 有佳 | 接着剤「まめのり」に関する研究 |
| 12月19日 | 13:00-14:00 | 大学美術館 3F 展示室4 | 油画 | 宇野 あずさ | “ひつ”繰り返す風景 |
| 12月19日 | 15:00-16:00 | 大学美術館 B2F 展示室1 | 油画 | 朴 祗慧 | 新しいキャンバス「不確実性の肯定生成の進化」 |
| 12月19日 | 14:30-15:30 | 中央棟 第4講義室 | 文化財保存学 (保存科学) | 猪狩 美貴 | 釉薬の発色に及ぼす融剤および遷移金属の効果 |
| 12月20日 | 10:00-11:00 | 大学美術館 3F 展示室3 | 油画 | 越後 正志 | “ナラティブ”の発現—「受け取り」による作品化— |
| 12月20日 | 14:00-15:00 | 大学美術館 B2F 展示室1 | 工芸(陶芸) | 梅 法釵 | 現代陶磁彫刻の創作における中国文人的理想の応用 |
| 12月20日 | 14:30-15:30 | 大学美術館 B2F 展示室2 | 文化財保存学 (保存科学) | Mahmoud Abdelrahman | Evaluation of Fungal Deterioration and Control Methods of Ancient Egyptian Linen Textile and Its Packing Materials 古代エジプトの亜麻織物およびその梱包材料のカビによる劣化と防除方法の評価 |
| 12月20日 | 15:00-16:00 | 中央棟 第3講義室 | 芸術学(美学) | 神地 伸充 | ヌーヴォー・レアリズムにおける無媒介性の問題 |
| 12月20日 | 17:00-18:00 | 中央棟 第3講義室 | 芸術学(美術解剖学) | 植村 亜美 | ルネサンス絵画における人体表現と解剖学 —レオナルド・ダ・ヴィンチ《最後の晩餐》を中心に— |